

会議議事録（要旨）

会議の名称	第2回 第2次宇多津町総合計画審議会
開催日時	令和5（2023）年9月25日（月）14:00～15:30
開催場所	宇多津町保健センター4階 大会議室
出席者氏名	川瀧委員、小松委員、津谷委員、尾崎(亮)委員、大坂委員、木下委員、藍川委員、水尾委員、尾藤委員、鈴池委員、松本委員、住野委員、加野委員、神出委員、水本委員、青木委員、木村委員、柴崎委員、松沢委員、真鍋委員、チャン ティ カム ジャン委員
欠席者氏名	川本委員、橋本委員、尾崎(祐)委員、前川委員、鴨井委員
事務局職員氏名	高瀬教育長、磯崎統括監、井原統括監、原岡統括監、石井統括監、吉田課長 岩瀬主任主事、木谷主任主事
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長挨拶 3 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 現総合計画の施策評価結果報告について (2) 基本構想（案）について 4 その他 5 閉会
配付資料	資料1 宇多津町総合計画後期基本計画施策評価結果報告書 資料2 現総合計画基本目標別まちづくり指標の達成状況 資料3 第2次宇多津町総合計画基本構想（案） 会議次第、委員名簿、席次表
その他	随行者2名

議事内容（要旨）

事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開会 ・ 配付資料確認 ・ 出席者確認（委員の変更 農業委員会会長に大坂様が就任し審議会に参加） ・ 第1回審議会以降の協議状況の報告 <ul style="list-style-type: none"> 7月25日第1回庁内調整連絡会 8月28日第2回庁内調整連絡会
-----	--

加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 ・定足数の確認 ・議事(1) 現総合計画の施策評価結果報告について、事務局より説明願いたい。
(株)ぎょうせい 担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1・2説明
加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見や質問等あれば、伺いたい。 ・現基本構想を更新していくということで、10年経つと社会も大きく変わってくる。新しい課題の項目建てみたいなのをどう考えるのか。
(株)ぎょうせい 担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・10年間の中でコロナの影響が4年間あった。後期基本計画の5年間でその対策に迫られた。それをどう評価するか大きな課題である。 ・IT系のデジタル化という大きな波がある。 ・福祉関係では、地域共生社会、多文化共生というキーワードが重みを持っていて避けて通れない問題である。 ・LGBTQも大事なことだし、国連から出ているSDGsなども前回なかった大きなキーワードとして取り組まなければならない。
加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・地球規模で起こっている大きな変動、日本の課題として解決していくべきこと、香川県として重点施策としてあげている問題は宇多津町としても無視できない。また宇多津町ならではの課題もすべて計画に盛り込んでいくのは大変なことである。 ・自分達の立場から意見等あれば、伺いたい。 ・なければ議事(2) 基本構想(案)について、事務局より説明願いたい。
(株)ぎょうせい 担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3説明
加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・意見等あれば、伺いたい。
川瀧委員	<ul style="list-style-type: none"> ・44ページ「社会全体のDX推進等、デジタル化への対応」の2つ目の●にある「住民目線の持続可能な新しいまちづくりが必要である。」と61ページの「デジタル推進室を中心に本町の自治体DXを推進し、AI・IoT等の先端技術やデータ活用等、デジタルの力を最大限活かし、「デジタルファースト」「デジタルディバイド」の観点を踏まえ住民目線の持続可能な新しいまちづくりを目指します。」についてよくわからないので教えて欲しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル推進室が4月にできあがり、少しずつ取り組んでいる。行政の効率化と住民の方が少しでも手続きが楽になるよう取り組んでいる。デジタル化だけが進むのではなく、どなたがきても手続きが楽になるという、住民目線で取り組んでいる。
加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・戸籍謄本、印鑑証明をコンビニでやるとお金も安く簡単にできると役所で案内される。マイナンバーカードも利用すれば生活も楽になるというのも含んでいるのではないか。 ・デジタル化も世代間で違いがある。若い世代は日常的に利用している。我々は遅れているし、使いこなせていない。 ・その他意見等あれば、伺いたい。

青木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・45 ページ【2】宇多津町の現状からみた課題の4つ目の●にある「世帯構成で平成22年から令和2年までの推移をみると、特に、65歳以上の高齢者単身世帯の増加に対しては、注力した取組が必要です。」とあるが、どんな現象が起きているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上単身世帯に限ったわけではないが、コロナ禍の中で、引きこもり・閉じこもりということもあり、体力が少し衰えている方が増加しているのではないかと。今後ウイズコロナ・アフターコロナを迎え、役場の職員と近隣の方とも連携し、少しずつ健康づくりとかで外出いただけるよう努力していきたい。 ・17ページに単身世帯の状況があり、人口は減少しているが単身世帯は増えている、ということで独居の高齢者が増えているという状況が全国的に起こっている。
青木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・よそから入ってくるというのではなく、現状の中で注意をしないといけない人が増えてくるというのがわかったし、今の話を聞いて安心した。最近わが地域の方で独居の方が2人亡くなっていた。注力していただけるということは高齢化が進むにあたり必要なことであると思った。
加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・誰にも看取られず長期間に渡って放置されていた、また高齢者が新しく住もうと思ったときに住居を確保するのが難しいという問題も起きている。 ・その他意見等あれば、伺いたい。
松沢委員	<ul style="list-style-type: none"> ・前回資料のアンケート調査を拝見した。住民アンケート調査報告書の66ページ「宇多津町の自慢できるもの」として四国水族館に94件いただいた。地元のみなさんに期待してもらっていて頑張らないといけないと思っている。その一方、資料1の施策評価結果報告書、資料3の47ページからの「前総合計画後期基本計画の評価からみた課題」の中でも、既存施設との連携が弱いと記入されている。コロナもあったが、みなさまの期待に応えていないことに対して申し訳なく思っている。今後は地域のみなさんと連携して期待に添えるよう、集客施設としての本来の求められている役割を果たしていきたい。 その一方、水族館に期待されているのが、観光振興部分だけになっているのがちょっと残念。水族館は集客施設だけではなくそれ以上に社会教育施設の役割を担っている。資料2の【基本目標③】の環境保全の推進の達成実績が低い。こういったところを含めて環境学習、地方に求められている海洋学習など、みなさまと一緒に取り組んでいきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・貴重な意見ありがたい。第3回目以降で町の具体的な施策を示すことができると思う。しっかりと修正していきたい。
加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設という役割とともにメンタル面でも助けられる施設だと思う。 その他意見等あれば伺いたい
松本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・37ページのスポーツレクリエーション活動がDという評価になっている。重要度と満足度が低いとなっているがどういった見直しを考えているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・Dであっても重要度が高い部分も含まれている。施策の縮小ではなく改善していく。
加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・その他意見等あれば伺いたい。

真鍋委員	<ul style="list-style-type: none"> ・1点目として基本構想 46 ページに「保育など子育て中で勤務に制限がある人への支援の検討」とある。宇多津町には幼保施設が公立 1 件、私立が 6 件ある。そのうち乳児（ゼロ歳児）の受け入れをしているのが 5 か所ある。施設として早朝から延長まで、8時から17時になっており、正社員で働いている親御さんからすると間に合わない時間帯。企業主導型の施設が 1 件あるが困っている人が多い。その部分を検討していただきたい。病児・病後児保育所が町内にない。こちらも検討していただきたい。 ・2点目として宇多津中学校で自転車事故が多く、聞いてみると自転車交通安全教室を行っていなかった。意識づけさせるようお願いしたい。
加野委員(進行)	<ul style="list-style-type: none"> ・待機児童の減少として放課後児童クラブがクローズアップされてきている。逆に人員が少なく預けられないので充実させる必要がある。 ・基本理念で「人財」という言葉を使うのは慎重に考えるべきである。 ・67 ページに施策の体系をまとめている。次回以降意見を伺いつつ肉付けできればなと思う。 ・意見を踏まえて事務局に一任し、基本構想（案）については承認をいただいたということで次のステップに進めればと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の開催は 11 月の中旬頃の予定。これにて閉会とする。

以上